



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月1日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7004 URL <https://www.hitachizosen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 三野 禎男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岩下 哲郎 TEL 06-6569-0022
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	96,350	19.8	△924	—	△1,741	—	△2,020	—
2022年3月期第1四半期	80,434	6.4	△2,028	—	△2,661	—	△2,649	—

（注）包括利益 2023年3月期第1四半期 △5,011百万円（－％） 2022年3月期第1四半期 △1,572百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△11.99	—
2022年3月期第1四半期	△15.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	443,438	125,947	28.0
2022年3月期	461,161	132,926	28.5

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 124,216百万円 2022年3月期 131,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	460,000	4.1	20,000	28.7	16,000	35.8	10,000	26.6	59.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	170,214,843株	2022年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,684,044株	2022年3月期	1,683,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	168,531,042株	2022年3月期1Q	168,535,404株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2022年8月1日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにカンファレンス・コールによる四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 2023年3月期 第1四半期 連結業績補足資料	8
(2) 2023年3月期 連結業績見通し補足資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済情勢は、海外では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行により依然として厳しい状況にあります。感染拡大防止策等により一部回復の動きが見られつつあります。国内においても、海外と同様依然として厳しい状況にあります。設備投資や堅調な公共投資等、一部で持ち直しの動きが見られます。先行きについては、新型コロナウイルス感染症が国内・海外経済に及ぼす影響等に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2020年度からスタートした中期経営計画「Forward 22」のもと、製品・サービスの付加価値向上、事業の選択・集中の推進とリソースの伸長分野へのシフト、業務効率化・生産性向上による働き方改革の実現を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、主に環境部門の増加により、前年同四半期を上回る189,621百万円となりました。また、売上高は、環境部門の増加により、前年同四半期を上回る96,350百万円となりました。

損益面では、営業損益は、環境部門及び機械・インフラ部門の改善により、前年同四半期から改善し、924百万円の損失計上となりました。これに伴い、経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益も、それぞれ1,741百万円及び2,020百万円の損失計上と、前年同四半期から改善しました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①環境

国内の大口工事の進捗により、売上高は前年同四半期を上回る64,817百万円となりました。また、海外子会社の収益改善等により、営業損失は前年同四半期から改善し、819百万円となりました。

②機械・インフラ

精密機械及び自動車業界向けプレス機械の増加等に伴い、売上高は前年同四半期を上回る19,510百万円となり、営業損益も前年同四半期から改善し、225百万円の利益計上となりました。

③脱炭素化

船用原動機の増加等により、売上高は前年同四半期を上回る9,912百万円となりましたが、営業損失は前年同四半期から悪化し、601百万円となりました。

④その他

売上高は前年同四半期を上回る2,110百万円となり、営業利益も前年同四半期を上回る258百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しております。これに伴い、前年同四半期の数値につきましても、変更後の区分に組み替えて記載しております。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて17,723百万円減少し、443,438百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金ならびに未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて10,744百万円減少し、317,490百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて6,979百万円減少し、125,947百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しております。2023年3月期の業績予想につきましては、受注が好調なため、売上高が増加する見込みです。但し、材料費のコストアップ等により、利益項目については前回（2022年5月11日）公表値から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点では軽微であると予想しております。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,200	102,752
受取手形、売掛金及び契約資産	189,775	138,605
商品及び製品	1,119	1,251
仕掛品	6,836	8,757
原材料及び貯蔵品	6,518	7,266
その他	24,045	19,630
貸倒引当金	△3,255	△3,940
流動資産合計	292,241	274,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,762	32,522
土地	46,155	46,162
その他(純額)	31,621	31,426
有形固定資産合計	110,539	110,111
無形固定資産		
のれん	1,486	1,419
その他	9,964	10,182
無形固定資産合計	11,451	11,601
投資その他の資産		
その他	48,603	48,555
貸倒引当金	△1,767	△1,238
投資その他の資産合計	46,835	47,316
固定資産合計	168,826	169,029
繰延資産	93	87
資産合計	461,161	443,438

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,607	44,318
電子記録債務	20,205	23,232
短期借入金	26,715	6,454
リース債務	1,302	1,216
未払費用	71,027	53,116
未払法人税等	4,077	755
契約負債	29,128	39,749
保証工事引当金	11,690	13,755
工事損失引当金	6,619	6,759
その他	15,640	14,807
流動負債合計	238,015	204,164
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	31,177	51,277
リース債務	2,686	2,651
繰延税金負債	428	1,474
退職給付に係る負債	21,859	22,204
役員退職慰労引当金	93	98
資産除去債務	3,092	3,097
その他	880	2,521
固定負債合計	90,219	113,326
負債合計	328,234	317,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,530	8,530
利益剰余金	71,163	67,114
自己株式	△1,026	△1,026
株主資本合計	124,110	120,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	1,344
繰延ヘッジ損益	△119	△290
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	931	1,816
退職給付に係る調整累計額	5,077	1,292
その他の包括利益累計額合計	7,189	4,155
非支配株主持分	1,626	1,731
純資産合計	132,926	125,947
負債純資産合計	461,161	443,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	80,434	96,350
売上原価	66,975	82,439
売上総利益	13,458	13,910
販売費及び一般管理費	15,487	14,834
営業損失(△)	△2,028	△924
営業外収益		
受取利息	39	35
受取配当金	33	20
持分法による投資利益	—	40
その他	246	106
営業外収益合計	319	202
営業外費用		
支払利息	157	199
持分法による投資損失	47	—
為替差損	253	368
その他	492	452
営業外費用合計	952	1,020
経常損失(△)	△2,661	△1,741
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,661	△1,741
法人税等	1	240
四半期純損失(△)	△2,662	△1,982
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	37
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,649	△2,020

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,662	△1,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	△1
繰延ヘッジ損益	△41	△22
為替換算調整勘定	191	730
退職給付に係る調整額	963	△3,787
持分法適用会社に対する持分相当額	30	50
その他の包括利益合計	1,090	△3,029
四半期包括利益	△1,572	△5,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,562	△5,053
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 2023年3月期第1四半期連結業績補足資料

① 連結受注高・受注残高

(単位：億円)

事業セグメント	2021年度 第1四半期累計	2022年度 第1四半期累計	比較	2022年6月末 受注残高
環 境	1,239	1,503	264	10,123
機 械・インフラ	201	250	49	937
脱 炭 素 化	114	122	8	499
そ の 他	19	21	2	3
合 計	1,573	1,896	323	11,562

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2021年度 第1四半期累計		2022年度 第1四半期累計		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環 境	553	△14	648	△8	95	6
	機 械・インフラ	162	△5	195	2	33	7
	脱 炭 素 化	71	△2	99	△6	28	△4
	そ の 他	18	1	21	3	3	2
	合 計	804	△20	963	△9	159	11
営業外損益	金 利 負 担 額		△1		△1		0
	持分法投資損益		△0		0		0
	そ の 他		△5		△7		△2
	計		△6		△8		△2
経 常 利 益			△26		△17		9
税金費用・ 非支配株主帰属利益			△0		△3		△3
親会社株主に帰属 する四半期純利益			△26		△20		6

※1 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

※2 当四半期よりセグメント区分を変更したことに伴い、併記しております2021年度第1四半期の連結受注高・受注残高及び連結損益計算書についても、変更後の区分に組み替えております。

③ 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	2022年3月末	2022年6月末	比較
現金及び預金	672	1,028	356
受取手形、売掛金及び契約資産	1,898	1,386	△512
棚卸資産	145	172	27
有形・無形固定資産	1,220	1,217	△3
その他	676	631	△45
資産の部合計	4,611	4,434	△177
支払手形及び買掛金	718	676	△42
有利子負債	919	916	△3
その他	1,645	1,583	△62
負債の部合計	3,282	3,175	△107
株主資本	1,241	1,200	△41
その他の包括利益累計額	72	42	△30
非支配株主持分	16	17	1
純資産の部合計	1,329	1,259	△70
負債・純資産の部合計	4,611	4,434	△177

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	2021年度 第1四半期累計	2022年度 第1四半期累計	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	400	405	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	12	△33	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114	△29	85
為替換算差額	2	12	10
現金及び現金同等物の増加減少額	300	355	55
現金及び現金同等物の期首残高	458	659	201
現金及び現金同等物の期末残高	758	1,014	256

(2) 2023年3月期連結業績見通し補足資料

① 連結受注高

(単位：億円)

事業セグメント	2022年度見通し (2022. 5. 11公表)	2022年度見通し (2022. 8. 1公表)	比較
環 境	3,500	3,500	0
機 械 ・ イ ン フ ラ	900	900	0
脱 炭 素 化	520	520	0
そ の 他	80	80	0
合 計	5,000	5,000	0

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2022年度見通し (2022. 5. 11公表)		2022年度見通し (2022. 8. 1公表)		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	3,000	165	3,200	165	200	0
	機 械 ・ イ ン フ ラ	870	28	870	28	0	0
	脱 炭 素 化	450	3	450	3	0	0
	そ の 他	80	4	80	4	0	0
	合 計	4,400	200	4,600	200	200	0
経 常 利 益		160		160		0	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		100		100		0	

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。